

# ききみみズキン

日本の昔話より

むかしむかし、いつもブーツとしていて、なーんにもやる気のない若者がいました。若者はとうとう家を追い出され、腹をへらして海辺でブーツとしていて、ピチピチという音がします。見ると、そこにはおいしそうなタイが打ち上げられていました。ラッキーと拾い上げたのに、勢いあまってタイをもとの海へ逃がしてしまったのです。若者がガックリとうなだれていると、不思議な着物を着た女の人が現れ「タイ姫様を助けていただいてありがとうございます。どうか、お礼をさせてください。」と言います。

気付くとそこは海の中。若者はなんと竜宮城へ招待されたのでした。魚たちの歌や踊りを楽しんで、珍しい料理をご馳走になり、竜王様から「ききみみずきん」のお土産までもらって帰ってきました。頭巾と、鳥や動物の言葉はもちろん、草や木が話していることがわかるという、とても不思議な宝物だったのです。

若者は小鳥のさえずりが聞こえたので、さっそく頭巾をかぶってみました。よく耳を澄ましてみると……本当に人が話しているかのよう

うに聞こえるではありませんか！若者は、もつと色んな生きものの声を聞いてみよう、森を通り向けて、お城のある町へと旅に出ました。さてさて、「ききみみずきん」を手に入れた若者に、いったいどんな出会いが待っているのでしょうか…。

同時上演

## こらまて！ぼたもち

昔話「カエルぼたもち」より



■ごあいさつ  
なぜ子どもは人形劇が好きなのでしょう？  
どうしてあんなに無心になって人形劇を楽しめるのでしょうか？  
たぶん、人形にはもちろん、森の木々にも、動物たちにも、石ころにまでも命や心があると信じているからです。  
あまりに早く、科学万能の世の中に放り出されてしまった子どもたちの心は、乾いています。  
やさしさは、人間や万物が生命の営みを共有していると感じる気持ちが源です。  
人形劇のもつ不思議な力は、きっと子どもたちを空想の世界で遊ばせることでしょう。  
私たちは子どもたちをもう少し長く、ファンタジーの世界にとどめておいてあげたいと思っています。

あるところに、よめさんとばあさまがおりました。とても仲のわるい二人だったけれど、ある日一緒に「ぼたもち」を作ることになりました。「ぼたもち」は、めつたに食べることができない大ごちそう。けんかをしながら、文句を言いながらも、甘くておいしい「ぼたもち」ができました。さっそく二人は「うまいなあ」「おいしいなあ」と食べていたのですが、最後に一つ「ぼたもち」が残り、またまたもめて、ジャンケンで決めることに。勝ったばあさまは、もったいないからあとで食べようと大切にしまっておいたのに…あれあれ「ぼたもち」がピョンピョンとんで、逃げちゃったよお…!!

劇団ホームページとフェイスブックで  
過去作品の上演風景などご覧いただけます！

🔍 とらまる人形劇団 検索



お問合せ・お申込みは・・・

## とらまる人形劇団

一般財団法人とらまる人形劇研究所

〒712-8014 岡山県倉敷市連島中央1丁目11-7

TEL 086-486-1305 E-mail: puppet@toramaru.link

FAX 086-486-1306 http://toramaru.link

劇団員募集中！

詳細はHPで…



### ■上演の手引き

- ・会場に特別なステージは必要ありません。
- ・舞台には間口 5.4m × 奥行 4.5m × 高さ 2.7m位のスペースが必要です。
- ・上演に必要な機材はすべて持ち込みます。
- ・電気の容量は 20A (アンペア)程必要です。
- ・上演効果をあげるため、暗幕をご用意下さい。
- ・上演時間は約 60 分で、準備に 90 分、片付けに 60 分程度かかります。
- ・1 回の公演定員は 200 名までが適当です。
- ・上演料は観客数、距離によって異なりますので、お問い合わせ下さい。
- ・ご予約はお早めに……。

### ■とらまる人形劇団とは…

2003 年からの 10 年間、香川県東かがわ市にあった日本で唯一の人形劇学校「パペットアーク」。この学校は財団法人とらまる人形劇研究所によって運営され、様々な取り組みを行ってきました。「とらまる人形劇団」はその人形劇学校の卒業生によって 2005 年に財団附属の専門人形劇団として旗揚げし、2013 年 4 月から岡山県倉敷市に拠点を移しました。今年で結成 16 年目を迎えます。人形劇表現の追求と、地域に根ざした活動を目指す「とらまる人形劇団」に、どうぞご期待下さい。